

臨床研究についてのお知らせ

新潟県立新発田病院リウマチセンターでは以下の臨床研究を実施します。

当院で治療を受けられた方で、ご自身の診療情報等を以下の研究目的に使用してほしくないという方は、主治医又は以下のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 研究課題名	関節リウマチ患者の足趾形成術前後における PhA（位相角）の変化と歩行能力との関連性
② 研究対象者及び対象期間	当センターに通院する関節リウマチ（RA）患者さんで 2022 年 5 月～2024 年 8 月に足趾形成術を施行した患者
③ 研究の目的・意義	<p>位相角（phase angle：PhA）は、筋肉や細胞の健康を反映し、さまざまな疾患の予後と関連しており、QOL や身体機能の指標とみなされています。また、位相角（PhA）は骨格筋指数（SMI）よりも身体機能の改善をより敏感に反映する指標である可能性があることも報告されています。</p> <p>しかし RA における足趾形成術前後での PhA（位相角）や歩行能力（TUG、歩行速度）についての報告は少ないため、本研究は、足趾形成術前後における RA 患者さんの PhA（位相角）の変化と歩行能力との関連性について検証し、RA 患者さんの術後評価やリハビリテーション計画作成の質向上に寄与することを目的に実施します。</p>
④ 研究期間	承認日～2026 年 3 月 31 日
⑤ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	学会や研修会などでの発表で利用します。通常診療の結果として得られた既存の診療情報のみを用い、取り扱う個人情報、氏名や患者 ID を削除して研究用 ID を付与し、対応表と照合しない限り、特定の個人を識別することができない情報として扱います。
⑥ 利用または提供する情報の項目	病歴、年齢、性別、罹病期間、治療内容、検査数値、理学療法評価
⑦ 利用する者の範囲	新潟県立新発田病院 リハビリテーション科
⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立新発田病院 リハビリテーション科 主任理学療法士 島田優子
⑧ お問い合わせ先	所属：新潟県立新発田病院 リハビリテーション科 氏名：島田 優子 Tel：0254-22-3121